

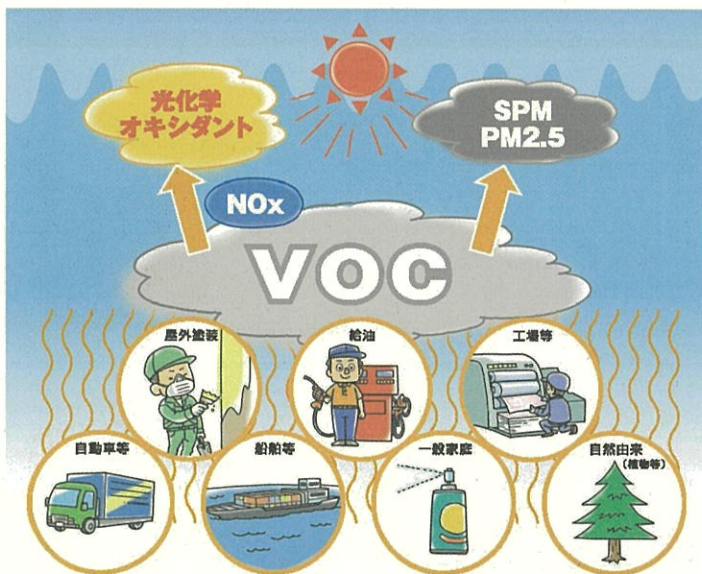
夏季のVOC排出削減にご協力をお願いします！

夏場は気温が高く、とくに有機溶剤が蒸発しやすい時季です。

なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOC(揮発性有機化合物 Volatile Organic Compounds)は、有害な**光化学オキシダント**の生成原因の一つです。

光化学オキシダントが高濃度になると、光化学スモッグが発生します。



●VOCの例

- ・トルエン ……塗料やインキ
- ・トリクレン(トリクロロエチレン) ……金属や機器の洗浄溶剤
- ・塩化メチレン(ジクロロメタン)

●VOCの特性

- ・蒸発しやすい
- ・大気中で窒素化合物(NOx)と共に太陽光を受けて、光化学オキシダントを生成
- ・SPM(浮遊粒子状物質)や、PM2.5(微小粒子状物質)を生成

●光化学オキシダントの影響

- ・健康への被害(目や喉への刺激など)
- ・農作物への被害

なぜ、夏季の対策が重要なのか？

光化学スモッグ注意報※は、**夏季に多く発令**されます。

※ 光化学オキシダントが高濃度(0.12 ppm)となり、その継続が見込まれる場合に発令

光化学オキシダントが高濃度になりやすい気象条件

- ①最高気温が25℃以上
- ②日照がある
- ③東京湾や相模湾から海風の進入がある…など

夏季(6月～9月)は
条件が揃いやすい



なぜ、近隣県市と連携した取組が必要なのか？

夏季の光化学オキシダントは、**広い範囲で高濃度**になります。

高濃度の光化学オキシダントが広い範囲で発生することから、埼玉県・千葉県・神奈川県・横浜市・川崎市・さいたま市・千葉市・相模原市・東京都が共同で夏季のVOC排出削減を呼びかけています。

VOC削減の工夫 1

VOC発生が少ない塗料を使用しましょう。

水性、ハインリッド(低溶剤)系、弱溶剤

外壁塗装工事の施工例



外壁塗装工事で水性塗料を使用
溶剤系塗料と比べ...

VOCを81%削減

鋼道路橋工事の施工例



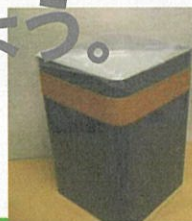
塗装工事で水性塗料を使用
溶剤系塗料と比べ...

VOCを88%削減

VOC削減の工夫 2

塗料の保管・貯蔵管理を徹底しましょう。

- 直射日光を避け、通風の良い場所に保管
- 容器の破損などによって塗料や溶剤が漏洩しないよう、丈夫な材質の容器を使用
- かくはんのために缶上部を切って開封した場合は、シートなどで密閉化(右図)



VOC削減の工夫 3

塗装時期について、夏季から それ以外の時期への変更を検討しましょう。

低VOC塗装の普及に関する取組 (詳しくは東京都のHPをご覧ください)

ガイドブック

『東京都VOC対策ガイド[建築・土木工事編]』

低VOC塗装・建築資材による仕様、防水・接着に関する
情報を掲載

ハンドブック/リーフレット

『低VOC塗装施工』

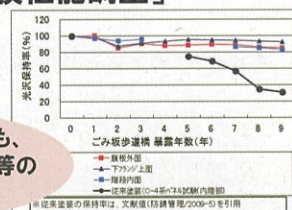
低VOC塗装の必要性やメリット、コスト等について紹介

事例・調査結果の公開

「低VOC塗装事例の紹介、塗膜性能調査」

- ・対策ガイドの仕様による塗装の
事例をHPで紹介
- ・低VOC塗装の歩道橋等で塗装
性能調査を継続実施

低VOC塗装でも、
溶剤系塗装と同等の
性能を維持！



東京都 環境局 環境改善部 化学物質対策課

【住所】〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎内

【電話】03-5388-3457(直通)

【FAX】03-5388-1376

【HP】http://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/index.html

(東京都の取り組む各種VOC対策を紹介)

【東京都環境局twitter】<http://twitter.com/tochokankyo> (VOCイベント情報も掲載)



都内事業所を訪問し、対策を助言する

東京都VOC対策アドバイザー

を派遣します

VOCを取り扱う都内の中小企業の皆さま、
VOC対策アドバイザーにご相談ください（無料）。



VOC*は、光化学スモッグの発生や浮遊粒子状物質の生成の原因となることから、東京都は VOC排出削減に向けた取組を実施しています。

中小企業のVOC排出削減に向けた自主的な取組を支援する
「VOC対策アドバイザー」派遣制度を、ぜひご活用ください。

※VOC：揮発性有機化合物 (Volatile Organic Compounds) の略で、トルエンのような、揮発しやすい有機化合物の総称です。



■ 派遣対象

原則として、資本金3億円以下又は従業員数300人以下で、VOCを取り扱う企業（塗装工場、印刷工場、めっき工場 等）です。

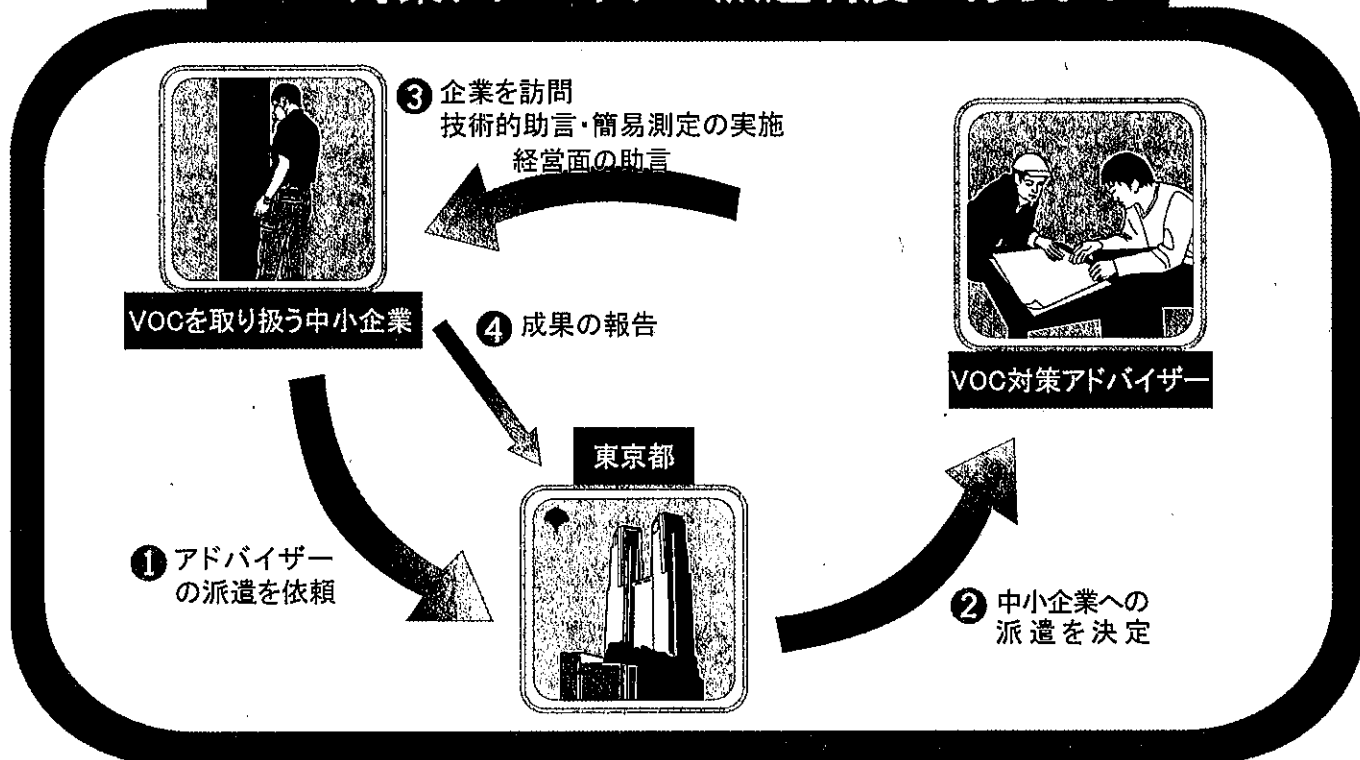
■ 助言内容

現場でVOCの簡易測定を行い、工程の改善、原材料の転換、回収・処理装置の設置、融資制度の紹介等の助言を行います。

■ 派遣手続

対策意欲のある企業からの依頼に基づき、審査の上アドバイザーを派遣します。詳細はホームページをご覧ください。（アドレスは裏面）

VOC対策アドバイザー派遣制度のあらまし



手続の流れ



1 派遣相談 (まずはお電話)

2 依頼書送付 (メールでもOK)

3 派遣決定

4 アドバイザー訪問

5 報告書到着

本制度は中小企業のみなさまのための VOC 排出抑制に向けた自主的な取組を応援する制度です。規制や指導を目的とするものではありません。

こんな理由で申込みました (過去の利用者の声)

- ・作業工程、溶剤、インキ毎の VOC 濃度の把握
- ・環境配慮工場認定制度の取得の支援
- ・環境配慮型の溶剤への代替
- ・洗浄液の使用削減
- ・工場内の作業環境改善
- ・排気設備効果確認
- ・臭気対策
- ・塗装不適合発生率の削減

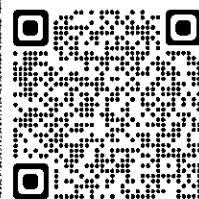


【問合せ先】東京都環境局 環境改善部 化学物質対策課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 電話 03-5388-3457 (直通) FAX 03-5388-1376

HP : https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/adviser/index.html

東京都環境局 Twitter: <https://twitter.com/tochokankyo> (VOC 関連イベント発信しています。)



東京都 VOC対策

ウェブ検索

東京都環境局ツイッター

ウェブ検索

総合
評価値 80

【参照先】<https://www.cjpaper.co.jp/pdf/green.pdf>



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



令和 3 年 度
登録番号 第 3 号
環境資料第 33001 号